

令和2年度

かごしま市予算のすがた



目次

令和2年度の鹿児島市当初予算額・P1
 当初予算額の内訳……………P2
 一般会計当初予算額の内訳……………P2
 令和2年度の主な事業……………P5

予算って何のこと？

皆さんのご家庭では、給与やアルバイトなどいくらもらえるか、また食費や教育費、電気代などがどれくらいかかるかなどを計算しながら、家計をやりくりしていることと思います。また、お子さんであれば、おこづかいやお年玉の使い方を、いろいろと考えるでしょう。

国や地方自治体も同じように、1年間の収入と支出を計算して、どのような仕事にいくらかお金を使うかを決めています。この入ってくるお金(歳入)と出ていくお金(歳出)の計画を「予算」といいます。

「予算」を見ると、鹿児島市の家計事情や仕事の中身が分かる仕組みになっています。市民の皆さんに鹿児島市の予算を知っていただくことは、市民の皆さんが主人公であるまちづくりの出発点です。



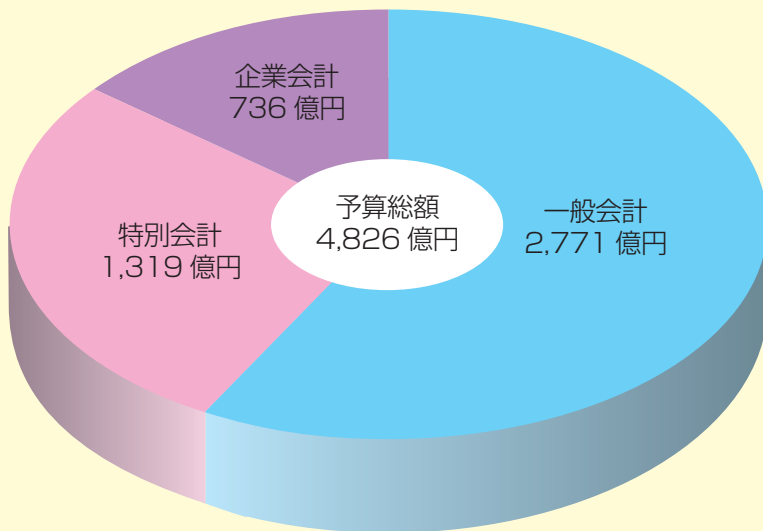
予算はどうやって決めるの？

福祉、教育、ごみ処理、道路整備など、市役所がやらなければならない仕事はたくさんありますが、皆さんによりよい生活を送っていただくために何をしたら良いか、市役所の各部署で検討し、市民の皆さんの意見や要望をできる限り反映させて予算の素案を作成します。市長は、その素案をもとに、使えるお金には限りがある中で総合的な判断を加えて予算案をまとめて市議会に提案します。

市民を代表する市議会は予算案をいろいろな面から審議したうえで、議会の議決により予算を決めます。

令和2年度の鹿児島市当初予算額

「一般会計」では、2,771億円、「特別会計」、「企業会計」を合わせると4,826億円になります。



会計とは？

特定の収入(国民健康保険税、介護保険料など)がある事業については、お金の出し入れを分かりやすくするために、お財布を分けて管理する必要があります。このお財布のことを「会計」といいます。大きく分けて3つの会計があります。

一般会計

市の会計の基本であり、福祉、医療、教育や道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う会計です。主な収入は、市税や国・県支出金などです。(2ページ参照)

特別会計

特定目的のための会計で、国民健康保険税や介護保険料など特定収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を管理します。鹿児島市には8の特別会計があります。

企業会計

地方公営企業(市立病院、交通局、水道局、船舶局)の会計。鹿児島市には6の企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

鹿児島市の特別会計

土地区画整理事業清算	国民健康保険事業
中央卸売市場	介護保険
地域下水道事業	後期高齢者医療
桜島観光施設	母子父子寡婦福祉資金貸付事業

鹿児島市の企業会計

病院事業	工業用水道事業
交通事業	公共下水道事業
水道事業	船舶事業

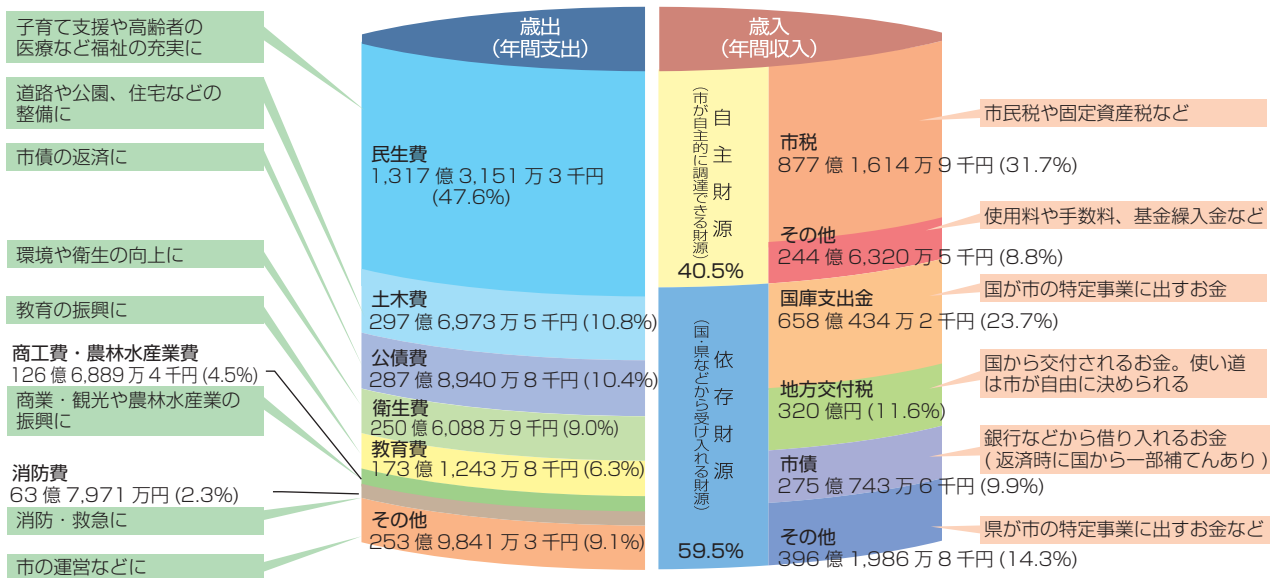
当初予算額の内訳

当初予算総額 4,826 億円

会計名	予算額	前年度との比較
一般会計	2,771 億 1,100 万円	3.8% 増
特別会計	1,318 億 8,700 万円	3.7% 増
土地区画整理事業清算特別会計	560 万円	51.4% 増
中央卸売市場特別会計	7 億 2,840 万円	61.1% 減
地域下水道事業特別会計	7,720 万円	21.0% 増
桜島観光施設特別会計	1 億 7,000 万円	37.6% 減
国民健康保険事業特別会計	675 億 4,190 万円	2.7% 増
介護保険特別会計	548 億 2,520 万円	6.7% 増
後期高齢者医療特別会計	84 億 8,270 万円	11.9% 増
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	5,600 万円	72.9% 減
企業会計	735 億 8,900 万円	10.1% 増
病院事業特別会計	280 億 1,300 万円	16.7% 増
交通事業特別会計	62 億 2,500 万円	6.6% 減
水道事業特別会計	184 億 3,750 万円	0.5% 減
工業用水道事業特別会計	660 万円	2.9% 減
公共下水道事業特別会計	175 億 8,390 万円	34.6% 増
船舶事業特別会計	33 億 2,300 万円	27.6% 減
合計	4,825 億 8,700 万円	4.7% 増

一般会計当初予算額の内訳

一般会計当初予算額 2,771 億円



歳出のポイント

歳出で最も多いのは、子育て支援や生活保護費などに使われる民生費の約 1,317 億円で、一般会計当初予算全体に占める割合は約 48%、次に多いのは、道路や公園、住宅の整備などに使われる土木費の約 298 億円で、約 11%となっています。

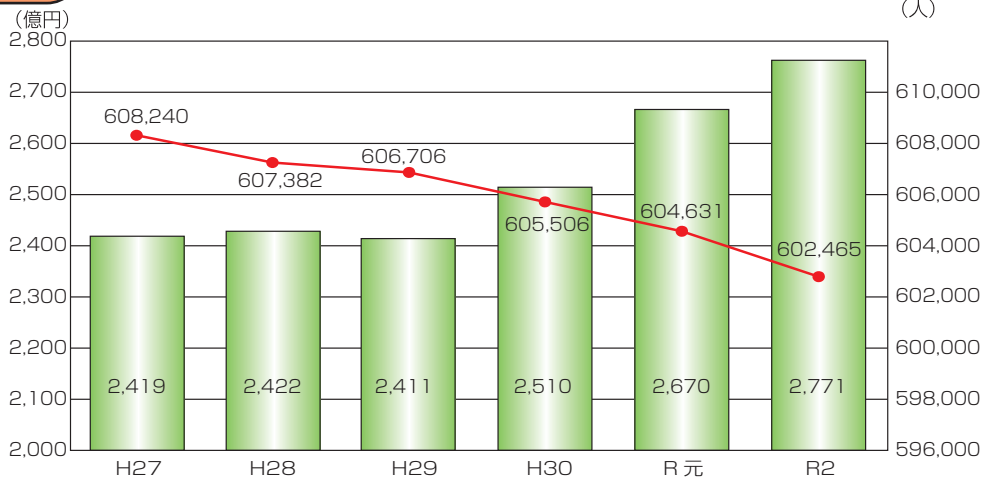
社会保障関係経費などに引き続き多額の費用が見込まれ、財政状況は厳しさを増していますが、「豊かさ」実感都市・かごしまの実現に向けて、『“大交流新時代”の幕開け』“豊かさ”を創造し、さらなる飛躍の時代の扉を開く積極予算』となっています。

歳入のポイント

歳入で最も多いのは市税で、昨年度に比べ法人税割の税率引き下げの影響などにより約 8 億円の減額、国庫支出金が、社会保障関係経費や都市基盤整備に要する経費の増などにより約 52 億円の増額になりました。



① 一般会計当初予算額と人口の推移



財源の確保に努め、健全財政を維持しながら「豊かさ」実感都市・かごしま」の実現に向けて、『「大交流新時代」の幕開け「豊かさ」を創造し、さらなる飛躍の時代の扉を開く積極予算』としました。



② 市民 1 人当たりの予算の使い道は？

一般会計当初予算額 2,771 億円の使い道を市民 1 人あたりに換算してみました。

市民 1 人当たりの約 46 万円の使い道

※人口 602,465 人で計算 (令和 2 年 1 月 1 日現在)

○子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に約 21 万 9 千円



○道路や公園、住宅などの整備に約 4 万 9 千円



○教育の振興に約 2 万 9 千円

○市の運営などに約 4 万 1 千円



○市債の返済に約 4 万 8 千円



○商業・観光・農林水産業の振興に約 2 万 1 千円



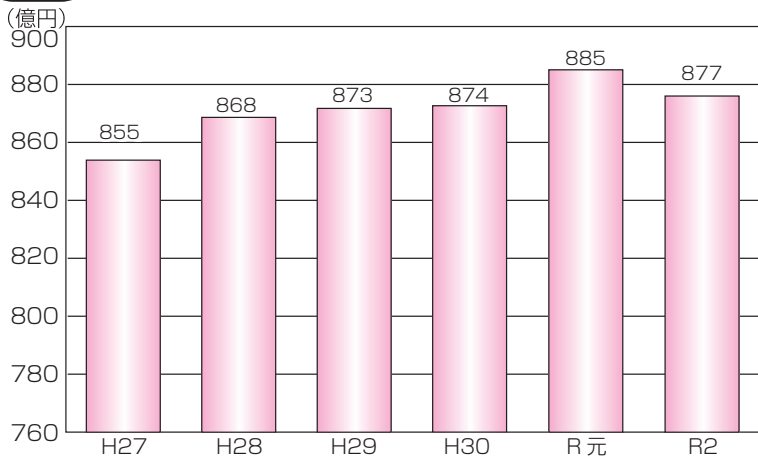
○消防・救急に約 1 万 1 千円



○環境や衛生の向上に約 4 万 2 千円



③ 市税の推移



※平成 30 年度までは決算額、令和元及び 2 年度は当初予算額

市民 1 人当たり約 15 万円です。

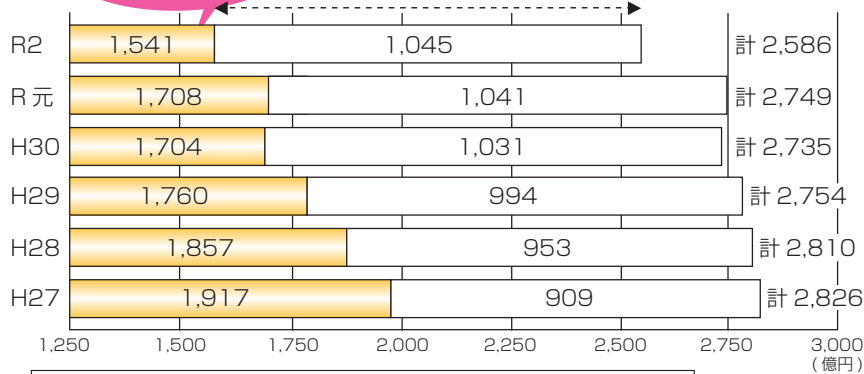
市税には主に市民税や固定資産税、都市計画税などがあります。皆さんに納めていただいた市税は歳入の約 32% を占めており、鹿児島市のまちづくりを行うための最も重要な財源となっています。市税は必要な行政サービスに大切に使われています。



④ 市債残高の推移

市民1人当たり
約26万円です

臨時財政対策債



- (1) グラフの右部分は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債です。
- (2) 左部分は、臨時財政対策債を除いた残高です。
- (3) 平成29年度までは同意ベースの決算額、平成30年度は決算見込額、令和元及び2年度は当初予算時の見込額です。

本来は交付税として国からもらえるお金を国の財政上の都合で市が借り入れているものです。返済は全て国の負担金です。

どうして借金しなければならないの？

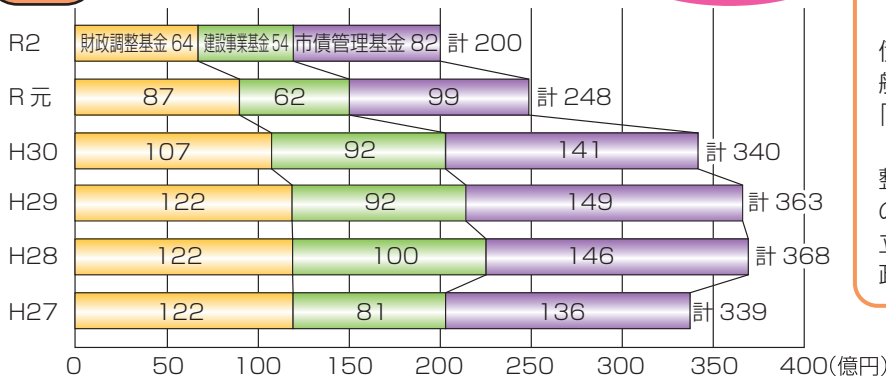
市債は借金ですから、無いに越したことはありません。でも、公園や道路、学校など公共施設の整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまったら、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。

公共施設はこれから長い間、たくさんの方が利用する訳ですから、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担していただくために、市債を発行しています。ただし、借入が多くなればなるほど返済が大変になりますから、鹿児島市は計画的な市債の発行に努めています。また、返済する時に国から交付税が配分される市債の借入を優先するなど、本市の負担を減らすことができるよう努めています。



⑤ 基金残高の推移

貯金は大事に使わないと・・・



- (1) グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高です。
- (2) 平成30年度までは決算額、令和元及び2年度は当初予算時の見込額です。

基金って何だろう？

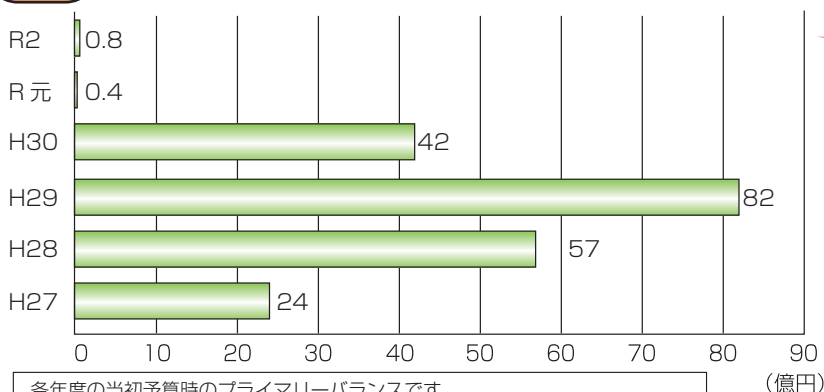
鹿児島市には、土地や建物、物品や債券などさまざまな財産のほかに、一般家庭の貯金に相当するさまざまな「基金」があります。

市の貯金である基金のうち、財政調整基金、建設事業基金、市債管理基金の3基金については、必要に応じて積立てや取崩しを行いながら、健全な財政運営の維持に努めています。



⑥ プライマリーバランス (基礎的財政収支) の推移

令和2年度は約8千万円の黒字です



- 各年度の当初予算時のプライマリーバランスです。
(実質的な地方交付税である臨時財政対策債は、借金・返済から除いています。)

プライマリーバランスって何だろう？

借金(市債)を除いた歳入と返済(元金)を除いた歳出を比較したもので、歳入のほうが多ければ黒字となり、財政が健全であることを示します。

借金の累積を防ぐためには、このプライマリーバランスの黒字が必要で、鹿児島市は厳しい財政状況の中、黒字を維持し続けています。

令和2年度の主な事業

「大交流新時代」の幕開け
 “豊かさ”を創造し、さらなる飛躍の時代の扉を開く積極予算



1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

5 学ぶよここびが広がる誇りあるまち

2 健やかに暮らせる安全で安心なまち

6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

4 地域産業で若者や女性が活躍できるまち

1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

■ 豊かな地域資源を生かした鹿児島オリジナルの魅力の向上

- 新島観光施設整備事業 (1,643万2千円)
- 磯新駅設置促進事業 (304万1千円)
- 平川動物公園施設改修事業 (2億4,565万5千円)
- コアラの種の保存推進事業 (260万6千円)
- 桜島ジオクルーズツアー調査事業 (180万円)

■ スポーツで人が行き交い、盛り上がるまちづくり

- 鹿児島ユナイテッドFCトレーニング施設用地貸付 (ゼロ予算)
- 鹿児島ユナイテッドFC連携誘客促進事業 (300万2千円)



■ 観光客の受入体制や国内外との交流体制の強化

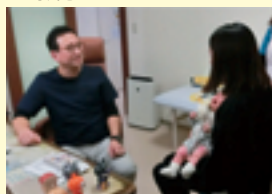
- 国体等おもてなし事業 (1,519万3千円)
- 鹿児島中央駅東口駅前広場観光案内所設置事業 (3,908万3千円)
- 国際交流センター管理運営事業 (7,393万7千円)
- 観光農業公園キャンプ場整備事業 (1,244万円)
- 観光農業公園グランピング導入調査事業 (752万9千円)
- かごんま女子旅促進事業 (498万7千円)



2 健やかに暮らせる安全で安心なまち

■ 安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり

- 産婦支援小児科連携事業 (918万2千円)
- おたふくかぜ予防接種事業 (4,695万円)
- 子ども達の歯と口の健康を守るための歯科健診事業 (1,678万5千円)
- 保育士確保関連事業
 - ・ 保育士宿舎借り上げ支援事業 (私立保育所等補助金) (4,590万円)
 - ・ 関係機関等と連携した保育士確保事業 (187万円) ほか



■ 高齢者が元気に生き生きと暮らせるまちづくり

- 地域包括支援センター運営事業 (6億5,314万8千円)

■ 障害のある方へのきめ細かな福祉の充実

- ピアサポーターステップアップ事業 (345万円)

■ 安全・安心に暮らせる、災害に強い強靱なまちづくり

- 防災ラジオ導入事業 (3,521万9千円)
- 災害時避難行動力向上事業 (669万5千円)
- マンホールトイレ整備事業 (1,313万3千円)
- 火山防災トップシティ関連事業
 - ・ 火山防災トップシティ推進事業 (1,442万4千円)
 - ・ 桜島大規模噴火対策事業 (3,443万5千円) ほか



■ 健康づくりや保健予防の取組の充実

- ベンチあふれるまちづくり事業 (4,150万円)

3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

■ 再生可能エネルギーや省エネルギー技術の利用・導入促進

- 庁舎電力100%再生可能エネルギー化事業(487万8千円)
- 太陽光 de ゼロカーボン促進事業補助金(8,020万円)
- WWF ジャパンとの連携事業(130万7千円)
- 剪定枝資源化事業(3,434万2千円)

■ 環境にやさしいまちづくり

- ゼロカーボンシティかごしま PR 事業(988万3千円)
- 気候変動アクションかごしま創出 事業(200万円)



■ 花と緑が彩る、うるおいのあるまちづくり

- 加治屋まちの杜公園(仮称)整備 事業(2億6,091万8千円)
- 水辺環境魅力再発見事業 (116万7千円)



4 地域産業で若者や女性が活躍できるまち

■ 若者や女性が安心して働き、活躍できる雇用の場づくり

- 移住・就業等支援事業(4,888万9千円)

■ 雇用を生み出す地域産業の魅力・競争力の強化

- ベンチャー型事業承継推進事業(619万1千円)
- クリエイティブ産業創出支援事業 (1,063万6千円)
- クリエイティブ人材誘致事業 (693万3千円)
- クリエイティブ産業創出拠点施設 企画運営事業(7,360万3千円)



- フードビジネス推進事業(1,190万7千円)
- 特産品宣伝事業(479万6千円)
- 街なかりノベーション推進事業(521万5千円)

■ 豊かな自然を守り、育む農林水産業の活性化

- 次世代農業担い手サポート事業 (422万6千円)
- 農業技術伝承事業(112万6千円)
- 森林経営管理推進事業 (1,278万9千円)



5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち

■ 生きる力を育み、学びを支援する教育環境の充実

- 学校運営協議会設置事業 (70万8千円)
- 学校トイレ洋式化事業 (9億6,515万6千円)

■ 市民文化・スポーツの振興

- 国民体育大会等開催事業 (22億3,206万円)



- パークゴルフ場整備事業(1億2,410万1千円)
- パークゴルフ場関連整備事業(9,717万1千円)
- パークゴルフ場管理運営事業 (1,145万1千円)
- 文化薫る地域の魅力づくりプラン 推進事業(2,332万3千円)

■ 男女共同参画社会の推進

- 女性活躍推進事業(208万9千円)



6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

■ 市街地や地域拠点の新たな魅力づくり

- “大交流新時代”都市空間整備事業 ・「若き薩摩の群像」整備事業 (7,000万円)
- 鹿児島中央駅東口駅前広場環境整備 事業(1,000万円)
- 鹿児島中央駅周辺一体的まちづくり 推進事業(4億3,032万円)ほか
- 中央町19・20番街区市街地再開発事業 (22億621万7千円)
- 千日町1・4番街区市街地再開発事業 (12億281万8千円)



- まちなか図書館(仮称)整備事業 (3億8,145万6千円)
- 浜町1番街区再開発事業 (5,208万7千円)
- 鹿児島駅周辺都市拠点総合整 備事業(5億8,627万2千円)



■ 快適便利な住環境・交通環境づくり

- 都市公園建設事業(1億2,258万6千円)
- 公園維持管理業務(7億6,869万6千円)
- 団地再生推進事業(939万8千円)

7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

■ 協働と連携によるまちづくり

- さくらじま地域おこし協力隊活動 事業(1,017万5千円)
- まちづくり人材育成連携事業 (12万1千円)
- 鹿児島市ブランドメッセージ浸透 拡散事業～通称 マグマシティ計 画～(1,787万1千円)



- LINE でつながる市政情報配信事業(522万円)

■ 時代に合った行政運営と、将来を見据えた健全な財政運営

- コンビニ納付、モバイル決済サー ビス事業(1,441万2千円)
- スマート自治体推進事業 (2,511万円)
- AI等活用推進事業(584万6千円)

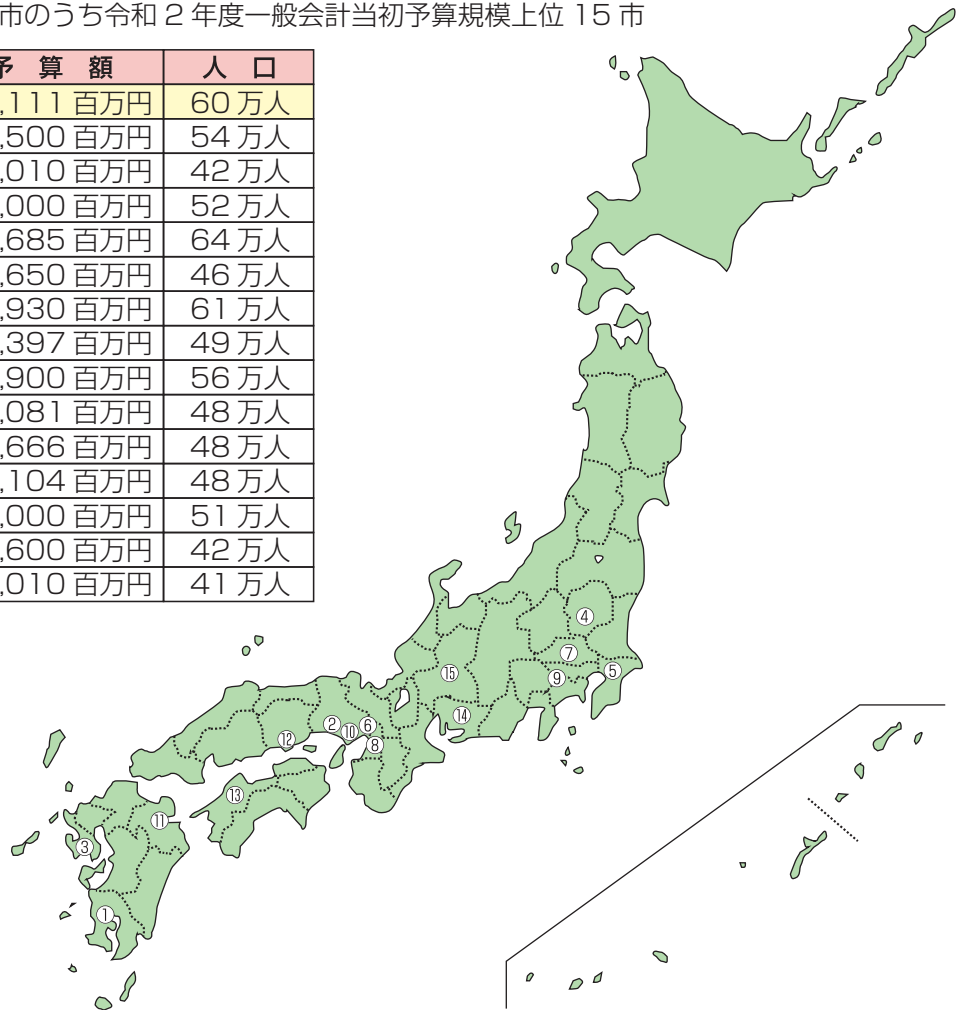




⑦ 鹿児島市の予算を他の中核市と比べると

中核市 60 市のうち令和 2 年度一般会計当初予算規模上位 15 市

	都市名	予算額	人口
①	鹿児島市	277,111 百万円	60 万人
②	姫路市	233,500 百万円	54 万人
③	長崎市	226,010 百万円	42 万人
④	宇都宮市	213,000 百万円	52 万人
⑤	船橋市	211,685 百万円	64 万人
⑥	尼崎市	209,650 百万円	46 万人
⑦	川口市	207,930 百万円	61 万人
⑧	東大阪市	203,397 百万円	49 万人
⑨	八王子市	200,900 百万円	56 万人
⑩	西宮市	193,081 百万円	48 万人
⑪	大分市	191,666 百万円	48 万人
⑫	倉敷市	188,104 百万円	48 万人
⑬	松山市	188,000 百万円	51 万人
⑭	豊田市	182,600 百万円	42 万人
⑮	岐阜市	179,010 百万円	41 万人



～『かごしま市予算のすがた』の作成に当たって～

「予算」という言葉は知っているけど、その内容については、専門的で分かりにくいという印象を持たれている市民の皆さんも多いのではないのでしょうか。

「市民との協働のまちづくり」を進めていくためには、市民の皆さんの生活に深く関わっている鹿児島市の予算を知っていただくことが大切です。

地方財政を取り巻く環境がますます厳しさを増す中で、「予算」のことを少しでも身近に感じていただくため、分かりやすい表現を心がけた「かごしま市予算のすがた」を作成しました。

この冊子によって、市民の皆さんが鹿児島市の予算に興味を持っていただき、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

★鹿児島市の予算や財政に関する情報は市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/> 【トップページ】⇒【市政情報】⇒【財政状況】からアクセスしてください。

令和 2 年度 かごしま市予算のすがた
 編集・発行／鹿児島市財政課
 〒892-8677 鹿児島市山下町 11-1 電話 099-216-1155